

平成25年度東大阪市住工共生まちづくり審議会 開催経過

第1回 日時：平成25年6月17日（月）午後4時～6時

案件

- 1 委嘱状交付
- 2 審議会委員紹介
- 3 本審議会について
- 4 会長、副会長の選出
- 5 本年度のスケジュールについて
- 6 製造業事業所等立地調査について

会議での意見、その後の対応など

この会議では案件6がメインであった。調査票の設計において、委員からの意見を反映し後日メール等で調整を行い調査票を確定させた。また、当初予定はしていなかったが、現場も見てみたいという意見を受け、住工混在による相隣環境上の問題が生じている（生じていた）現場を見て廻る現地視察会を9月に開催した。

第2回 日時：平成25年11月26日（火）午後2時～4時

案件

報告事項

- 1 製造業事業所等立地調査について（中間報告）

審議事項

- 1 モノづくり推進地域の指定について
- 2 第2次調査候補地の選定について
- 3 平成26年度 住工共生のまちづくり推進に関する施策について

会議での意見、その後の対応など

審議事項の1から3について、意見をいただいた（後日（平成25年12月26日付 別添参照）、植田会長から市長あてに意見具申書が出された）。これを受け、モノづくり推進地域の指定についての市としての考え方をまとめ、それに基づき告示を行った（平成26年1月31日付）。また、第2次調査についてもその意見に沿った形で調査候補地を絞り込み、26年1月～2月にかけてヒアリング調査を実施した。26年度予算については、拡充や新規創設の意見を反映した形で財政課へ予算要求を行った。

第3回 日時：平成26年2月24日（月）午後4時～5時30分

案件

報告事項

- 1 モノづくり推進地域の指定について
- 2 平成26年度 住工共生のまちづくりの推進に関する施策案について
- 3 第2次調査の結果報告と今後の動きについて

審議事項

- 1 施策等の実施状況について

会議での意見、その後の対応など

報告事項3について、回答率が低い（44.5%）との指摘があり、3000万円もの予算（執行は2709万円）を使っているのだから向上させるための努力が必要とのこと。これを受け、審議会開催後に再度調査を行っているところ。審議事項1の施策等の実施状況の意見募集については、意見提出がゼロというのは市としてやり方に問題があり努力不足との指摘。次年度以降、意見を直接伺うような機会を設けるなどやり方を検討する必要がある。